

# 組織目標管理シート

年度	令和3年度
組織名	西蒲区社会福祉協議会
組織の方針	住民が地域における福祉課題について関心をもち、福祉活動に参加する住民主体による「お互い様の地域づくり」の実現に向け、関係機関・団体と連携、協働し「地域人材の発掘・育成、活躍の場の提供」を推進していきます。

作成日	平成33年4月22日
修正日	
評価日	平成34年5月18日

No.	目標	指標					主な取り組み内容	目標達成状況 未達成理由	評価	
		項目	R01実績	R02実績	R03目標	R03結果				補足・参考指標
1	「孤立を見逃さない地域づくり」を実現するために、地域に関わる多様な構成員と協働し、西蒲区地域福祉活動計画を推進します。	地域座談会等実施回数	8地区8回	9地区18回	9地区18回	6地区 7回	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画の進め方検討会の開催(9地区)</li> <li>地域座談会の開催(9地区)</li> </ul>	令和2年度に定めた地区別目標を実現するために、計画の進め方検討会を2年度座談会参加者により行ったうえで、地域座談会を実施し具体的な取り組み内容を策定していきます。	区内9地区のコミ協と協議し、地域福祉計画推進検討会を行い、地域座談会もしくは住民アンケートを全地区で行うよう計画していましたが、コロナ禍のなか、検討会6地区、座談会1地区、アンケート実施2地区にとどまりました。	未達成
2	「孤立を見逃さない地域づくり」を実現するために、地域福祉の担い手となる人材の育成、掘り起こしを進めます。	地域福祉リーダー育成研修事業(新規)	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>3地区合同集合研修会の開催(1回)</li> <li>地区別研修の開催(3回)</li> </ul>	全地区合同集合研修会の開催(2回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>3年計画で西蒲区9地区を3地区ごとに次世代の人材育成を進め、地域座談会や地域福祉活動計画へ参画してもらう。</li> </ul>	「次世代の人材育成」「地域の調整役となる人材育成」を目指し、研修等を通じて地域福祉リーダーを掘り起こし、地域福祉活動計画推進の担い手をひとりでも多く増やしていきます。	モデル地区選定を改め、全9地区のコミ協・地区社協に依頼を行いました。結果、6地区13人の育成候補者の推薦を得ることができ、合同研修会を実施することができましたが、地域座談会への参加までは到達しませんでした。	未達成
3	「孤立を見逃さない地域づくり」を実現するために、地域福祉の担い手となる人材の育成、掘り起こしを進めます。	シニア活動応援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>5回(延べ参加者数75名)</li> <li>活動場への新規参加者1名</li> <li>ボランティア登録を新規登録2名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>次年度に向けて新たな地域活動応援システムの構築</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会参加きっかけづくり講座の開催(3回)</li> </ul>	シニア応援講座の開催(3回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>講座修了者について、新規ボランティア登録及び地域福祉活動へのマッチングを行う。</li> </ul>	定年退職したことで社会参加機会が減少している団塊の世代をはじめとするアクティブシニアについて、これまでの人生経験を活かした活動を地域で実践いただくことを目的に講座を開催します。	「簡単！DIY講座」「包丁研ぎと仲間づくり」「かんたんスマホ教室」を開催し、延べ27人の参加がありました。地域共生型ビニールハウス「まるごと」への参加についても周知しました。	達成
4	「ネットワークを活かした一人ひとりの困りごとの解決」を実現するために、生きづらさを抱える方やその家族の問題に対し、多機関協働による課題解決の取り組みをさらに進めます。	生きづらさを抱えた方の支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動場への参加者4名</li> <li>次年度取り組み支援者連絡会の準備会の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サポーター養成講座参加者:28名</li> <li>サポーター登録:21名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サポーターフォローアップ研修の開催(2回)</li> <li>出張相談会の開催(4回)</li> <li>当事者の居場所開催(月2回)</li> <li>住民向け啓発セミナーの開催(1回)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サポーターフォローアップ研修の開催(2回)</li> <li>出張相談会の開催(4回)</li> <li>当事者の居場所開催(26回)</li> <li>住民向け啓発セミナーの開催(1回)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数メニューを組み合わせながら、潜在的ニーズを掘り起こし、関係専門機関等へ繋ぐことを意識して事業を行う。</li> </ul>	急激な地域社会の変容によって生じている困境の世代によって生じている、生きづらさを抱える方を区社協・関係機関・サポーター(住民)が一体になって支援しながら、生きづらさを解決する新たな社会資源と基盤強化を図ります。	フォローアップ研修は、「知的・発達障がい理解」「ひきこもり支援の現状」に関して行い、啓発セミナーは「不登校」をテーマに住民に「生きづらさは、我がこと」と捉えていただく意識醸成に努めました。出張相談会も4つの関係機関から協力を得て5件の相談がありました。居場所はひきこもり限定や女子限定などを試行しながら、目標を超える回数を実施することができました。	達成

取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)	取り組みの結果について(評価を踏まえた課題分析・方向性など)
<p>西蒲区社協では下記を重点目標とし、事業展開を行っていきます。</p> <p><b>【住民主体の支え合う社会の実現】</b> 地域福祉活動計画の実現に向け、地域に関わる多様な構成員の参画による地域座談会等を実施して、計画の具体的な取り組みを策定し、地域共生社会を目指します。</p> <p><b>【地域福祉活動の担い手育成】</b> 地域福祉の担い手となる人材の育成に向け、「地域福祉リーダー育成研修事業」「シニア応援活動事業」を実施していきます。シニア応援活動事業については、これまで「男性シニア」にターゲットを限定して拡がりを欠いた反省から、「シニア応援活動」とし、きっかけづくり講座を開催します。</p> <p><b>【地域の中で自分らしく暮らせる仕組みの構築】</b> 「社会的ひきこもり」や「8050問題」等の生きづらさを抱える方やその家族の問題に対し、多機関協働による課題解決のための取り組みをさらに進めます。</p>	<p>○区地域福祉活動計画の推進にあたって、アンケートを実施した中之口・峰岡地区の集計を進めること、西川・角田地区のアンケート案を作成すること、今後の座談会内容の方向性が定まっていない巻地区・岩室地区についてコミ協等と協議すること、自治会ごとの座談会を検討している湯東地区について細部を詰めていくこと、など、令和3年度は課題を残した中途半端な形で終了しました。令和4年度は、上記の課題を整理しつつ、区内9地区全てにおいて、計画推進のための協議の場を持ち、計画の具体化を検討するように努めます。</p> <p>○地域福祉リーダー育成事業は、地域福祉リーダーのモデル地区からの選定を軌道修正し、区内全9地区コミ協に声をかけ推薦を得て集合研修を実施することはできました。しかし、実践の場に参加してもらうことはできませんでした。令和4年度は個別面談を行い一人ひとりの志向を把握したうえで、地域座談会や西蒲区社協が行う研修会等に参加して、経験値を増やし地域福祉に関するアンテナの感度を高めてもらい、最終的にはコミ協等の母体組織で活躍いただくことをイメージして事業を進めていきます。</p> <p>○生きづらさを抱える方の支援事業は、予定どおりのメニューをこなすことができました。令和4年度は、冊子「iroiro」の活用も踏まえて、地域住民や関係機関とのネットワークの拡大・強化・普及啓発に努めます。</p>